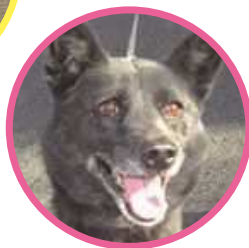


成犬・
成猫の

新しい飼い主にな ってみませんか？

動物愛護相談センターやボランティア団体では、
成犬・成猫（大人になった犬・猫）を保護しています。



様々な生き立ちの
個性豊かな犬・猫たちが
新しい飼い主との出会いを
待っています！



🐾 成犬・成猫から飼い始める 🐾

みなさんは、子犬・子猫のときから飼い始めないと飼い主に懐かないと思いませんか？

そんなことは決してありません。愛情を持って接すれば、成犬・成猫も飼い主と良い関係を築くことができます。

子犬・子猫から育てたときのように、成長したらイメージと違ったということもありません。

子犬・子猫から飼うときとの違いを正しく知って、成犬・成猫と暮らし始めてみませんか？

◎ 東京都動物愛護相談センター（以下「センター」といいます。）では、引取りや保護した成犬・成猫を個人の方だけでなく、センターに登録された動物愛護団体（以下「ボランティア団体」といいます。）にも譲渡しています。

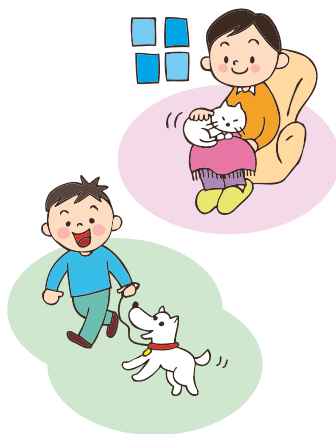
▶ **自分のライフスタイルにあった性格の成犬・成猫を探せます**

犬や猫も性格は様々です。純血種のなかには「おとなしい」、「飼いやすい」と言われる種類もありますが、必ずしもそうとは限りません。飼われていた環境によっても1頭ずつ性格は違ってくるものです。

成犬・成猫は、前の飼い主からの情報や、保護されている間の様子から、ある程度、性格を把握することができます。

「活発な犬とアウトドアを楽しみたい・・・」、「おっとりした猫とゆったりした時間を楽しみたい・・・」

あなたのライフスタイルにあった成犬・成猫を探すことができるでしょう！



— 性格について —

センターやボランティア団体等の保護施設の飼育環境は一般家庭の飼育環境と異なるため、新しい飼い主への譲渡後に犬や猫の新たな一面が現れることもあります。

新しい飼い主のもとで「明るくなった。」「お散歩が大好きになった。」という嬉しい変化があれば、「思ったよりも吠えるようになった。」などの問題が生じることもあります。

▶世話の負担が軽くなります



成犬・成猫は、成長して体が丈夫になっているので、感染症にもかかりにくく、子犬・子猫と比べて、ケガや病気の心配が少なくなります。また、食事の回数や排泄の回数も少なくなるため、毎日の世話の負担が軽くなります。

▶人と暮らしていた経験があります

子犬・子猫から飼い始めた場合は、教えなければならないことが沢山あります。幼いうちは何にでも興味を持つため、思いがけない事故が起きないように目が離せません。

一方、成犬・成猫の多くは、前の飼い主さんのもとで人と一緒に暮らす経験をしています。また、年齢を重ねているので落ち着いています。

すでに、トイレのしつけができていて、ひとりで静かに休むことができるなど、子犬・子猫ほど手がかからない場合が多いでしょう。



—しつけについて—

基本的なしつけが身に付いていない成犬・成猫もいます。しかし「できない」のではなく、「教えてもらえなかった」だけなのです。時間はかかるかもしれませんが、楽しく、根気よく教えてあげましょう！

好ましい行動を取ったら「ほめる」ことがしつけの基本です。好ましくない行動（家具を傷つける、吠え続ける等）は覚えさせないように注意しましょう。すでに好ましくない行動が習慣化されていて直すのが難しいときや、自分で対処できないときには、訓練士や獣医師など専門家に相談しましょう。

🐾 センターから譲り受ける 🐾

▶ どんな犬がいるの？

センターで譲渡を行っているのは成犬です。純血種もいれば雑種もあります。年齢も体格も様々です。

※センターには子犬がほとんどいません！

現在、都内では、室内飼育や不妊去勢手術が普及したため、飼い主から子犬を引き取ることも、子犬が捨てられることも少なくなっています。



▶ どんな猫がいるの？



成猫も、犬と同様に純血種も雑種もいます。年齢も体格も様々です。残念ながら、子猫に比べて譲渡希望者が少なく、センターに長く居る結果となっています。

子猫は、出産シーズンの関係で春から秋までではありますが、冬にはいません。多くが、屋外で生まれ、保護が必要な雑種の子猫たちです。そのため、冬の季節の譲渡対象はほとんどが成猫です。

▶ 譲渡のながれ

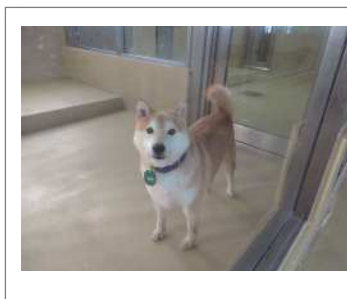
センターから譲渡を受けるための条件や、譲渡事前講習会・譲渡会の開催日については、ホームページをご覧ください。電話（8ページを参照）でお問い合わせください。

飼い主になるための条件確認
飼う前の心構えと準備の説明（事前講習会）

成犬・成猫とお見合い
適正な飼い方の説明（譲渡講習会）

書面等による
手続き

新しい飼い主
へ譲渡



🐾 ボランティア団体から譲り受ける 🐾



ボランティア団体は、東京都以外のセンターから引き取ったり、飼い主から直接引き取ったりした成犬・成猫も保護しています。ウサギ等の小動物を保護している団体もあります。

特定の犬種専門に活動する団体、猫を専門に活動する団体、訓練士さんが始めた団体、動物病院を持っている団体等、それぞれが個性豊かに活動を行っています。

センターのホームページには、ボランティア団体の一覧表も掲載しています。

▶ 譲渡のながれ

新しい飼い主の募集
(電話・インターネット・譲渡会)

飼い主になるための条件確認
飼う前の心構えと準備の説明
成犬・成猫とのお見合い
適正な飼い方の説明

書面等による手続

新しい飼い主へ譲渡

★犬・猫を譲り受ける条件や譲渡までの手続き等は、各ボランティア団体により異なります。

犬・猫を譲り受ける際には、誤解やトラブルを避けるためにも、費用の負担や譲渡後の報告等の条件についてよく話し合い、書面等で確認しておきましょう。

★責任をもって最後まで飼育できるかをもう一度よく考えた結果

「今は、犬・猫を譲り受けることが難しい・・・」と思われた方は、ボランティア団体の募集しているお散歩ボランティアや、一時預りボランティアに参加してみてもいかがでしょうか？